



描く新たな歴史。



美術室にて。顧問・丸山先生(高38回)の指導のもと、コンクール応募のため日々黒板と向き合う部員たち。黒板アート始めて2年目。部員たちのさらなる飛躍に期待したい。
【撮影日:2025年7月】

目次

◇「会津の歴史にふれるということ」	 2
同窓会長 林 健幸(高34回)	 2
◇「ごあいさつ」	 2
学校長 遠藤 利晴(高36回)	 2
◇令和6年度総会報告 他	 3
◇「会長杯」ゴルフ/囲碁/将棋 大会結果報告	 4・5
◇会務報告・決算報告等	 6・7
◇令和6年度協賛金受入状況	 8・9
◇3地区・各支部・その他報告	 10・13
◇協賛広告	 13・14
◇お悔み・叙勲・表彰	 15
◇母校は今	 15
①人事異動	 15
②令和6年度進路一覧 進路指導部から	 15
③令和6年度大会結果一覧	 15
◇同窓生通信	 19
◇美術部顧問より「黒板アートと会高、 恩師の思い出」・ 協賛お願い趣意書	 20

同窓会ホームページはこちら↓
過去の会報もご覧いただけます



会津の歴史にふれるということ

同窓会 会長

林 健幸 (高34回)



いつも同窓会活動にご協力をいただき深く感謝申し上げます。135周年に当たり10年ぶり

となる同窓会名簿を発刊することが出来ました。桑原委員長をはじめとする名簿委員会の皆様にあためて御礼申し上げます。すでに皆様のお手元に届いているかと存じますが、これからの同窓会活動にご利用くだされば幸いです。

同窓会の役割の一つに在校生への支援があります。全国大会出場者への激励金の贈呈などが主な内容となっております。本年もインターハイ出場の陸上、水泳、端艇の各選手を激励いたしました。加えて今年はその試みとして同窓会と学校との共催事業を行うこととしました。一つは6月19日に実施しましたが、会津高校の前身である会津中学校の創設に尽力された山川健次郎博士の曾孫にあたられ、東京大学名誉教授の木下健先生による在校生に向けての特別授業です。木下先生から会津高校生に講演を行いたいとのご提案を受けたもので、山川家に伝わる幕

末の開明派と、攘夷派との人物月旦を含めた興味深い内容に在校生からの質問も相次ぎ、校長室にまで質問に来る生徒までおり会津校生の積極性に授業を行った甲斐があったとの話をいただきました。もう一つは9月30日に開催の予定ですが、在京同窓会の先輩からのご紹介を受け、直木賞作家で会津の歴史に関する著書を多数出されている、中村彰彦先生の幕末における会津藩の果たした役割を中心とした講演会を行うことといたしました。

6月に斗南藩立藩155年祭交流会、及び155年祭献霊祭に招かれたので、会津松平家の十四代様 十五代様とともに出席したのですが、むつの方々の会津への思いはいつも感じるのですが大変深いものでした。交流会の際に、室井市長が祝辞の中で最近の歴史の教科書より幕末や戊辰戦争の記述が少なくなってきたという話がありました。会津高校は藩校日新館の流れをくむものであれば、教科書以外にも会津の幕末の歴史を伝えていかなければならなと思います。木下先生、中村先生からの特別授業は、その絶好の機会になった、またなるのではないかと考えます。これからも学校と協力し合いながら、後輩たちの支援を色々な形で行って参りますので、皆様からのご協力、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

ごあいさつ

校長

遠藤 利晴 (高36回)



同窓生の皆様には、日頃より本校の教育活動に対しご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

今年3月のことですが、本校同窓生でもある、現喜多方市立第三中学校長の長谷川浩文氏から本校に、「会津中学校資金寄附金帳」と題する古文書が寄贈されました。長谷川氏の遠戚に当たる方のお宅で発見され、金山町中川地区の住民約20名のお名前や寄付金額が記載されております。このことは、6月19日付の福島民報にも掲載されました。

本校の前身「私立会津中学校」はご存じのとおり、戊辰戦争後、灰燼に帰した会津の中等教育を担うため、旧会津藩士や会津五郡の人々の寄付、そして明治天皇からの御下賜金等を原資として、明治23年に創立されました。

この「寄附金帳」は、当時、会津全域において「会津中学校」の設立に対して、大きな期待があったことを物語っています。

さらに、京都守護職を務めた旧会津藩主松平容保公が、旧会津藩士で、維新後、伊達郡長などを務めた沼沢七郎

に宛てた手紙が、会津若松市に寄贈されたとの記事が7月22日付の福島民報に掲載されました。

その手紙には、明治政府による若松城の払い下げの件などともに、会津中学校の開校について触れられ、「中学校の寄付金については、地元の寄付人名簿冊を整理することになり、その上で現金を送ることになるので、ご承知おきいただきたい」などと記されているとのこと。

京都守護職として、そして藩主として、会津にとつての苦難の時代の只中にあった容保公の脳裏にも、維新後、会津に中学校を創設するというテーマが確実に刻まれていたことが明確に示されているという点で、瞠目すべき手紙であると感じました。

本校がこのようなに生まれた、ということは、いま、会津高校に関わる我々が知っておかねばならない本校のアイデンティティーであります。私たちは「滅び」から「再生」を見出さなくてはならないし、「挫折」から「希望」を育てなければなりません。私たちは、そのことを自ら示してくれた偉大な先人たちを自らの系譜に数えることができます。

私が会津高校生に求めるのは、この歴史を自らのものとして、だからこそ大きな志を抱いて世界に飛躍してほしいということです。会津高校生にはそれができる、そう確信しております。同窓生の皆様の変わらぬご支援をいただきながら、本校教育に邁進していく所存であります。よろしくお願いいたします。

令和6年度 総会報告

令和6年9月8日(日)、

令和6年度会津高等学校同窓会総会が会津若松ワシントンホテルを会場に開催され、約160名が参加しました。

総会に先立ち、午前10時30分から母校「やすらぎの碑」前において、この一年間に物故された恩師および同窓生のご冥福をお祈りし、献花式が厳かに行われました。

1、総会(12時30分)

黙祷、校歌斉唱、林会長の挨拶に続き、母校校長(高36回卒・遠藤利晴様)、PTA



(高19回)が令和6年5月に急逝されたことが報告され、会場から哀悼の意が表されました。

2、記念講演(13時30分)

高28回卒の小沢明弘氏(千葉大学副学長)を講師にお迎えし、「グローバル時代の教育―千葉大学の事例から」と題してご講演いただきました。小沢氏は、同大学で展開する積極的な海外留学プログラムなどを紹介され、参加者の関心を集めました。

3、懇親会(15時15分)

林会長の挨拶に続き、会津若松市長、小熊衆議院議員、菅家衆議院議員から祝辞をいただきました。その後、大越在京同窓会会長による乾杯の発声で和やかに祝宴が始まり、親睦が深められました。中締め



は北海道同窓会会長の間宮正幸氏が行い、同窓会のさらなる発展と出席者のご健勝を祈念して中締めで盛会裏に閉会しました。

幹事長

星 宏(高36回)

昨年度より、同窓会会報の発刊にあたり協賛広告を募集いたしました。引き続き募集は行いますので、誠に恐縮ですが当同窓会活動の一助として活用させていただきたく、皆様方のご協賛を賜りたく存じます。卒業生皆様の、あたたかいご協力を心よりお願い申し上げます。

今号の13、14ページに今回の協賛広告を掲載しております。ご協賛ありがとうございました。

協賛広告についてのお知らせ

同窓会ホームページはこちら↓



◆料 金：15,000 円／年間

◆掲載期間：会報発行より1年間
会報 & HP へ掲載
(※7月末までに停止のお申し出がない限り自動継続となります。)

◆申し込み方法：HP または郵送により告知

◆掲載特典：
ホームページをお持ちの企業様はリンクが可能です。

◆お問い合わせ：
会津高等学校同窓会事務局(会津高等学校内)
〒965-0831 福島県会津若松市表町3番1号
TEL：0242-28-0211 FAX：0242-28-6680

《第55号編集委員会》

○委員長 渡部恵未里
○幹事長 星 宏
○校内主任 鈴木 誠也
○会計 本多 克至
○校内担当者 齋藤 正志
齋藤 誠
越尾 英仁

《印刷》 有限会社田中印刷



趣向を凝らした表彰式で大盛況！

第16回 会津高校同窓会 「会長杯」ゴルフコンペ 開催

◆日時 2025年5月5日(月・祝)
◆場所 会津磐梯カントリークラブ
◆天候 晴れ
◆参加数 147名

5月5日、晴天に恵まれ磐梯カントリークラブで「第16回会長杯ゴルフ大会」が開催され、147名が参加しました。団体優勝は高32回、個人優勝は山田毅さん(高36回)、準優勝は佐藤友信さん(高32回)と熱戦が繰り広げられました。

運営幹事を務めた高校35回の皆さんは、入念な準備と運営で大会

を滞りなく成功へ導きました。心より感謝申し上げます。

表彰式は中の島会館で約130名が出席し、多くの企業協賛による豪華賞品が参加者ほぼ全員に進呈され、会場は大盛況。また、当日集まったチャリティ41,193円は母校へ寄付しました。来年度からは同窓会ゴルフ部会が運営を引き継ぎ、さらなる親睦が期待されます。

星 宏(高36回)

個人の部

優勝 山田 毅
準優勝 佐藤 友信
3位 山田 毅
4位 山田 毅
5位 山田 毅
6位 山田 毅
7位 山田 毅
8位 山田 毅
9位 山田 毅
10位 山田 毅
11位 山田 毅
12位 山田 毅
13位 山田 毅
14位 山田 毅
15位 山田 毅
16位 山田 毅
17位 山田 毅
18位 山田 毅
19位 山田 毅
20位 山田 毅

団体の部

優勝 32回卒 友信 幸市
準優勝 26回卒 友信 幸市
3位 16回卒 友信 幸市



※同窓会ホームページにもこの他写真を掲載しております。

会津高校同窓会「会長杯」 第14回囲碁・第12回将棋大会開催

◆◆◆◆
参加者 天候 場所 日時
27名(囲碁19名・将棋8名) 晴れ 北の森(喜多方市) 2025年5月5日(月祝)



囲碁・将棋大会は喜多方市の「北の森」にて開催しました。伊藤陽一さん(高25回)が設立されたサロンで、設備と雰囲気は抜群に良く用具の借用なく実施できる事でありがたいのです。

しかし、若松からは遠路のためご年輩の方は出かけが困難になられた様子で残念です。今後も継続しますので、相乗り等で多数のご参加をお勧めします。

囲碁大会について

ご高齢の方が減少したとは言え、例年通り平出さん(高3回)、穴沢さん(高5回)、稲田さん(高7回)達90才以上のベテランが大会を盛り上げてくださいました。最若年は鈴木さん(高46回)で白河からの参加でした。

大会はA・B2グループに分け夫々、5回戦をやり一部の人に交流戦を入れましたが好評でした。因みに、会高は囲碁部は無いので『高校囲碁将棋選手権大会』等へは一本釣りでの参加でした。その昔、県大会団体戦・個人戦優勝し、全国大会へ6回出場。ある年

開催は今後も継続いたします！ぜひご参加ください！



三星恵介(高30回)

全国5位入賞もありました。その一人が前述の鈴木さん(高46回)でした。

千葉 宏(高8回)

将棋大会について

今年の参加者は例年より少なめでした。試合はA・B2グループに分けるに当たりここ数年似たような結果になったので今後は「分け方」及び「ルール」を若干見直したいと考えています。

ところで、猪俣さん(高30回)は3月の県大会で3位入賞の快挙でした。



【囲碁の部】

Aグループ(四段以上)

優勝	鈴木 仁孝	高46回
2位	川島 道雄	高18回
3位	皆川 義男	高19回
4位	大森 茂光	高18回
5位	稲田 盛夫	高7回

Bグループ(三段以下)

優勝	渡部 正範	高20回
2位	穴沢卯三郎	高5回
3位	佐藤 紘一	高13回
4位	鈴木 良助	高13回
5位	戸川 兼一	高20回

【将棋の部】

Aグループ(有段者)

優勝	佐竹 貞夫	高27回
2位	猪俣 健二	高30回
3位	三星 恵介	高30回

Bグループ(級位者)

優勝	安田 茂	高19回
2位	神山 広志	高20回
3位	白井 章夫	高28回

令和6年度 会津高等学校同窓会一般会計決算書

令和6年7月1日より令和7年6月30日まで

収入総額 4,654,271 円
支出総額 3,950,008 円
差引残高 704,263 円

収入内訳

(単位:円)

科 目	予 算	決 算	比較増減	備 考
繰 越 金	1,313,948	1,313,948	0	前年度繰越金
入 会 金	1,175,000	1,160,000	△ 15,000	5,000円×232名
協 賛 金	2,000,000	1,880,040	△ 119,960	
雑 収 入	50,000	283	△ 49,717	利息
繰 入 金	100,000	300,000	200,000	同窓会報委員会より
合 計	4,638,948	4,654,271	15,323	

支出内訳

(単位:円)

科 目	予 算	決 算	比較増減	備 考
事 務 局 費	40,000	29,123	△ 10,877	会長杯案内、役員名刺代
事 業 費	100,000	146,900	46,900	講師費用、校歌CD制作
総 会 費	250,000	186,083	△ 63,917	講師謝金、ポスター等
会 報 発 行 費	1,050,000	1,041,823	△ 8,177	会報印刷・発送費
会合経費(地元外)	500,000	491,020	△ 8,980	在京總會旅費、ご祝儀
会合経費(地 元)	100,000	179,850	79,850	支部總會等
慶 弔 費	40,000	33,980	△ 6,020	花環代
卒 業 記 念 費	200,000	206,800	6,800	卒業証書ファイル代
会 議 費	100,000	106,500	6,500	役員会会場費等
通 信 費	70,000	34,510	△ 35,490	メール便代、切手代等
H P 作成管理費	220,000	139,700	△ 80,300	H P 運用費
基 金	1,175,000	1,160,000	△ 15,000	入会金
手 数 料	100,000	125,794	25,794	協賛金振込手数料等
雑 費	100,000	67,925	△ 32,075	広告代等
予 備 費	593,948	0	△ 593,948	
合 計	4,638,948	3,950,008	△ 688,940	

会 長 林 健幸(高34回)
会計幹事 福島 健一(高45回)

令和6年度 会津高校同窓会特別会計決算書

令和6年7月1日より令和7年6月30日まで

1. 会報委員会会計決算書

収入総額 397,107 円
支出総額 320,000 円
差引残高 77,107 円

○ 収入の部 (単位:円)

前年度繰越金	81,973	
振込入金	315,000	振込入金 21 件
雑収入	134	利息 6 円、128 円
合計	397,107	

○ 支出の部 (単位:円)

一般会計へ繰出	300,000	
定期預金	20,000	定期預金 1 件
合計	320,000	

差引残高 77,107 円は次年度会計へ繰り越します。

2. 会報合本積立金

合計	220,123	定期預金 11 件
----	---------	-----------

会 長 林 健幸 (高校34回)
会報委員会会計 福島 健一 (高校45回)

3. 名簿委員会会計決算書

収入総額 739,915 円
支出総額 0 円
差引残高 739,915 円

○ 収入の部 (単位:円)

前年度繰越金	739,525	
雑収入	390	利息 66 円、324 円
合計	739,915	

○ 支出の部

なし
差引残高 739,915 円は次年度会計へ繰り越します。

会 長 林 健幸 (高校34回)
名簿委員会会計 千葉 宏 (高校8回)

令和6年度 会務報告 (R6年7月1日～R7年6月30日)

年 日 時	事 業	場 所 等
6 7月18日(木)	会計監査	母校
7月22日(月)	河東支部總會	おおた
7月26日(金)	坂下支部總會	坂下給食センター
7月28日(金)	南会津支部總會	丸山館
8月1日(木)	アジア杯、インターハイ全国大会出場 水泳部、端艇部 激励金進呈	母校
8月3日(土)	第1回定例幹事会/役員会	中の島
9月8日(日)	令和6年度同窓会總會	ワシントンホテル
"	物故会員追悼慰霊祭	母校やすらぎの碑
"	同窓会報第54号発行・発送	
9月23日(月)	戊辰殉難者秋季祭典	阿弥陀寺、長命寺
9月24日(火)	白虎隊土秋季墓前祭	飯盛山
10月1日(火)	会津高校県職員親睦会	福島市杉妻会館
10月23日(水)	合唱部全国大会出場激励金進呈	母校
10月30日(水)	会津高校合唱団による校歌CD収録	母校
11月6日(水)	学而ホール雨漏り修繕支払い	
11月9日(土)	関西同窓会總會	プリムローズ大阪
11月9日(土)	湯川支部總會	塩川町 丸市
11月17日(土)	塩川支部總會	塩川町 幹旬
11月22日(金)	河東支部總會蕎麦会	おおた
11月23日(土)	猪苗代支部總會	猪苗代町 リステル猪苗代
7 1月30日(木)	役員会	中の島会館
3月1日(土)	第77回 卒業式、卒業祝賀会、会長杯大会案内発送	母校、記念品贈呈
3月25日(火)	母校離任者送別会	ホテルニューバレス
4月8日(火)	令和7年度 入学式	母校
4月23日(水)	戊辰殉難者春季祭典	阿弥陀寺、長命寺
4月24日(木)	白虎隊土春季墓前祭	飯盛山
4月26日(木)	母校着任者歓迎会	中の島
5月5日(月)	第16回ゴルフ大会	会津磐梯ゆりヶ丘、中の島
"	第14回囲碁大会、第12回将棋大会	喜多方 北の森 中の島
5月10日(土)	会津美里支部總會	美里町 割烹宮廬
5月18日(日)	北海道同窓会總會	札幌サンプラザ
5月24日(土)	第2回定例幹事会/役員会	中の島
6月1日(日)	在京同窓会	上野精養軒
6月19日(土)	木下健氏による特別授業	母校

令和6年度 会津高校同窓会 基金会計決算書

令和6年7月1日より令和7年6月30日まで

収入総額 25,332,495 円
支出総額 1,443,770 円
差引残高 23,888,725 円

収入の部

(単位:円)

前 年 度 繰 越 金	24,167,949	
繰 入 金	1,160,000	同窓会入会金(5,000×232人)
雑 収 入	4,546	預金利息(普通預金4,289,定期預金257)
合 計	25,332,495	

支出の部

(単位:円)

全 国 大 会 出 場 激 励 金	1,025,000	合唱、端艇、水泳
学 府 ホールバランダ防虫殺菌工事	418,770	
合 計	1,443,770	

差引残高 23,888,725 円は次年度会計に繰り越します
会長 林健幸(高34回)
基金会計幹事 五十嵐実(高58回)

財産目録

普通預金 8,740,920 円 (会津商工信用組合)
定期預金 15,147,805 円 (会津商工信用組合)
計 23,888,725 円

会計監査報告書

令和7年7月18日午後15時30分より会津高校小会議室において、会津高校同窓会「一般会計」「基金会計」「会報委員会会計」「名簿委員会会計」について会計担当者の説明を聴取し、関係帳簿及び証拠書類の照合を実施したところ、適正に執行されていることを認めます。

令和7年7月18日(金)

監事: 近藤尚人
監事: 五ヶ花浩幸

令和7年度 事業計画

(R 7年7月1日～R 8年6月30日)

令和7年

★印 実施済

令和8年

7月1日(火)	会津高校県職員親睦会★	福島市杉妻会館
7月8日(火)	会報委員会★	母校
7月18日(木)	会計監査★	母校
7月22日(火)	河東支部総会★	おおた
〃	陸上部全国大会出場激励金進呈★	母校
未定	南会津支部総会	丸山館
8月8日(金)	第1回定例幹事会/役員会★	中の島
8月22日(金)	坂下支部総会★	坂下給食センター
9月7日(日)	令和7年度同窓会総会	ワシントンホテル
〃	物故会員追悼慰霊祭	母校やすらぎの碑
〃	同窓会報第55号発行・発送	
9月23日(火)	戊辰殉難者秋季祭典	阿弥陀寺、長命寺
9月24日(火)	白虎隊士秋季墓前祭	飯盛山
9月29日(月)	中村彰彦氏による特別授業	母校
未定	市役所職員同窓会総会	
11月上旬	下郷支部総会	
11月上旬	関西同窓会総会	プリムローズ大阪
11月中旬	湯川支部総会	塩川町 粹旬
11月中旬	塩川支部総会	塩川町 粹旬
11月23日(日)	猪苗代支部総会	猪苗代町 リステル猪苗代
12月中旬	役員会	未定

1月中旬	役員会	未定
3月1日(土)	第78回 卒業式、会長杯各大会案内発送	母校、記念品贈呈
下 旬	母校離任者送別会	
4月8日(水)	令和8年度 入学式	母校
4月23日(木)	戊辰殉難者春季祭典	阿弥陀寺、長命寺
4月24日(金)	白虎隊士春季墓前祭	飯盛山
4月下旬	母校着任者歓迎会	中の島
4月下旬	会津美里支部総会	美里町 割烹宮廻
5月5日(火)	第17回ゴルフ大会	会津磐梯カントリークラブ、中の島
〃	第15回囲碁大会、第13回将棋大会	喜多方 北の森 中の島
5月中旬	北海道同窓会総会	札幌サンブラザ
5月下旬	会報委員会	
5月下旬	第2回定例幹事会	中の島
未定	中部地区同窓会総会	名古屋

令和7年度 会津高等学校同窓会一般会計予算(案)

令和7年7月1日より令和8年6月30日まで

収 入

(単位：円)

	7年度予算	6年度予算	比較増減	備 考
繰 越 金	704,263	1,313,948	△ 609,685	前年度繰越金
入 会 金	1,180,000	1,175,000	5,000	5,000円×236名
協 賛 金	2,000,000	2,000,000	0	
雑 収 入	50,000	50,000	0	利息等
繰 入 金	100,000	100,000	0	広告代等
合 計	4,034,263	4,638,948	△ 604,685	

支 出

(単位：円)

	7年度予算	6年度予算	比較増減	備 考
事 務 局 費	30,000	40,000	△ 10,000	事務用品代、役員名刺代等
事 業 費	100,000	100,000	0	学校事業補助
総 会 費	190,000	250,000	△ 60,000	同窓会総会補助
会 報 発 行 費	950,000	1,050,000	△ 100,000	印刷費、郵送代
会合出席(地元外)	500,000	500,000	0	在京・関西・中部・北海道
会合出席(地 元)	180,000	100,000	80,000	支部等総会・墓前祭
慶 弔 費	35,000	40,000	△ 5,000	花環代
卒 業 記 念 費	210,000	200,000	10,000	卒業記念品、卒業証書用ファイル代
会 議 費	110,000	100,000	10,000	役員会会場費等
通 信 費	40,000	70,000	△ 30,000	郵送代、切手等
H P作成管理費	150,000	220,000	△ 70,000	管理費
基 金	1,180,000	1,175,000	5,000	入会金
手 数 料	130,000	100,000	30,000	協賛金振込手数料
雑 費	70,000	100,000	△ 30,000	各種広告代等
予 備 費	159,263	593,948	△ 434,685	
合 計	4,034,263	4,638,948	△ 604,685	

※科目間の流用は会長一任とする

3地区からの報告

在京同窓会

令和7年度在京会高同窓会総会を開催

幹事長 鈴木 忠正（高15回）

令和7年度総会は6月1日（日）11時から上野精養軒で開催されました。これまでは4月下旬の開催でしたが、新入学生を含む学生・院生の参加を促進するため、初めてこの時期の開催となりました。参加者は昨年よりも多い127名（同窓生、来賓、学生含む）が参集しました。今回は同窓会執行役員・事務局に加え、高校50回卒の長谷川真也氏が総会担当学年幹事として運営に当たりました。第1部の総会は窪田茂副幹事長の司会進行で開会挨拶に続いて校歌斉唱に移りました。今年は応援団OBの目黒雅之氏（高33回）のリードに続き、声高らかに斉唱いたしました。大越会長のご挨拶と母校校長の遠藤利晴氏（高36回）のご挨拶の後、議事は①令和6年度会務報告、②会計報告・監査報告、③令和7年度の事業計画案・予算案、④役員改選案並びに会則一部改正案が提案・承認されました。閉会の挨拶で総会を終了し、第2部に入り長谷川真也氏（高50回）の司会進行で、佐藤一央氏（高25回）「短歌と私」ふるさとに育まれ、今」と題するテーマで講演をしていただきました。例年、1月下旬に皇居・宮殿で開かれる「歌会始の儀」には全国から1万5～6千首が寄せられ、そのうちの10首が選歌されるとのこと。佐藤講師はNPO法人浜松外国人こども教育支援協会副理事長として活動されており、今年のお題「夢」に絡めて詠んだ句「十週の日本語教室了へし子は ひらがなのみで夢を語れり」が初入選され、「歌会始の儀」披露の様子を動画・資料を交えて講演していただきました。聴講する同窓生にとって、初めて知る「歌会始の儀」の詳細は大変興味深い内容だったと思います。第3部の懇親会も長谷川真也氏（高50回）の進行で来賓の方々の紹介、市長代理の会津若松市教育長・寺木誠伸氏（高28回）による祝辞、祝電披露の後、7名の新入学生を含む学生・大学院生26名の紹介に移りました。地元同窓会会長の林健幸氏（高34回）のご発声による、会津清酒の乾杯で懇親会が始まりました。今年は50回卒以降の若手が昨年よりも5名多い12名もの参加があったことと、各テーブルで行き来できるよう、椅子だけの席を設けたこともあり、世代を超えたより深い親睦が図られました。宴たけなわで盛り上がりつつあるところでしたが、中締め前の学而会歌・凱旋歌斉唱の時間となり、応援団OB目黒雅之氏（高33回）のリードで、学而会歌・凱旋歌を熱唱いたしました。中締めの前に8年間の長きに亘り、会長職を務めてこられ、役員改選を機に退任された大越康弘・前会長に佐藤学・新会長から感謝を込めた花束贈呈のサプライズがあり、会場からは大きな拍手が寄せられました。最後に廣田潔・新副会長（高19回）が、来年の再会を祈念しての手拍子による中締めで懇親会を終了いたしました。

目黒雅之氏リードによる凱旋歌斉唱（上野精養軒）



しました。来年度は【令和8年5月30日（土）11時】上野精養軒を予定しております。多くの同窓生の皆様のご参加をお願い申し上げます。

関西同窓会

活動状況

幹事長 加藤 賢一（高22回）

令和6年を中心とした活動状況を紹介する。管家大幸会長の下、総会、懇談会、散策会、他会との交流等の行事が滞りなく行われた。

（1）第32回総会

令和6年11月9日、会員13名、ご来賓6名の参加を得て開催。スピーチを斎藤典男さん（高23回）にお願いし、「やつてられるか、こんなもん！」と題したダイナミックな経験の数々を興味深くお話しいただいた。多忙な中、会津より遠い大阪までお越しいただいた遠藤利晴校長、林健幸同窓会会長、星宏同窓会幹事長には厚く御礼を申し上げます。また、大越康弘在京同窓会会長、林誠三郎中部地区同窓会会長、新田弘美会津女子・葵高校同窓会関西支部支部長にもご参加いただき、貴重なお話や今後の運営のヒントをご披露いただいたことは感謝に耐えません。誠にありがとうございました。

（2）散策会

令和6年3月、5月、11月、平成7年3月に実施。奈良・奈良町国宝巡り、室生寺、京都・平安神宮・南禅寺などへの名所散策を実施。

（3）定例懇談会、在京同窓会との交流会、他

年4回の懇談会を実施。10月16日、在京同窓会の「会津歴史探訪の旅」での京都滞在に合わせ、交流の機会を得た。活発な在京同窓会の活動を目のあたりにし、大いに刺激をいただいた（6名参加）。11月、黒谷での剣舞奉納式に立ち合う。

（4）今後の活動予定、その他

会員の高齢化、参加者減少は必至で、今後の運営体制や行事の在り方の議論が行われている。

第32回総会参加者一同



北海道同窓会

活動報告

幹事長 高橋 孝一（高22回）

令和7年度の総会・懇親会は5月18日（日）に「会女北海道同窓生の集い」と併せて札幌市北区の札幌サンプラザで開きました。出席者は会高11人、会女6人と少数ながら、久しぶりの北大入学者となった堀陽人さん（高76回）の参加が会員を喜ばせました。会津からは初参加の遠藤利晴校長と、すっかりお馴染みとなった星宏同窓会幹事長が列席されました。

総会後の講演会講師には、札幌市内で水泳スクールコーチを務める鈴木明博副会長（高21回）の計らいで、マスターズ水泳11種目の日本記録を持ち94歳にしてなお泳ぎ続けている堀居愛子さん（札幌市）を招き「55歳からの水泳」と題して健康と水泳、長寿について語っていただきました。



記念写真に収まる会中・会高北海道同窓会の参加者たち

続く懇親会では、お土産にいただいた古里会津の銘酒を味わいながら会話を弾ませました。宴の締めくくりには、母校の第72代特別応援団長を務めたという堀さんが校歌、応援歌の音頭を取り、大いに盛り上げてくれました。次回令和8年の総会・懇親会は5月23日（土）に札幌サンプラザで開きます。

各支部からの報告

塩川支部

令和6年度の塩川支部総会につきましては、11月16日喜多方市塩川町の「粋句」で行われました。来賓として同窓会本部から林健幸会長、星宏幹事長、五十嵐浩幸監事、学校からは遠藤利晴会津高等学校長、隣接の湯川支部から吉田誠一支部長をお迎えし、支部会員17名のもと開催されました。

会津高校の校歌を斉唱し、山ノ内壽太郎支部長の挨拶、林健幸同窓会長、遠藤利晴学校長及び吉田誠一湯川支部長の来賓祝辞が行われました。

議事につきましては、令和5年度事業報告及び決算報告、令和6年度事業計画及び予算が原案のとおり承認、決定されました。

総会終了後、本年度入学の新入生7名に対して、支部長から祝福と激励を兼ねる記念品（図書カード）

下郷支部

下郷支部では、以前は親睦会、役員会、総会をそれぞれ開催していましたが、新型コロナウィルス感染拡大以来、それぞれの会合への出席者が減少してしまいました。そのため役員と事務局とで日程を調整して、同一日程で開催することになりました。

令和6年度総会は、11月9日（土）第8回下郷支部パークゴルフ大会終了後開催しました。総会では役員改選がおこなわれ、支部長に佐藤仁夫（高22回）、副支部



本年度新入生も参加。今後の抱負を発表した（粋句）

（ド）の贈呈が行われ、新入生からは今後の抱負などについて発表していたいただきました。続いて、参加者全員による記念撮影の後、懇親会が盛大に行われました。参加者は懇親会で相互の親睦を深め合いながら、有意義なひと時を過ごしました。

幹事長 筒井弘（高25回）

長に玉川邦夫（高22回）が再任、同じく副支部長に湯田恒弥（高23回）が新任されました。総会終了後、パークゴルフ大会の表彰式と懇親会を行い、会員相互の親睦を図りました。出席者が限定的になっているので、新しい参加者を増やしていくことが今後の課題です。

また、毎年6月には学校を訪問し、新入生に図書カードをプレゼントする「新入生激励会」を行っています。

幹事長

湯田嘉朗（高22回）

会津美里支部

（一）令和6年度支部総会

5月18日（土）町内の宮廻で開催。林会長、小池・安部井両副会長、遠藤校長を来賓にお迎えし、23人の会員が参加した。昨年度事業報告・会計決算報告、今年度事業計画（案）・予算（案）が審議され可決された。総会後、遠藤校長より「会津高校の現状と課題」と題するご講演をいただき、その後懇親会を開催した。

（二）新入生激励会

8月26日（月）の昼休み、遠藤校長の同席のもと母校校長室にて開催。町内出身の新入生12名を激励し、図書カードを贈呈した。支部会長と副会長の四名が出席した。

（三）支部会報の発行

10月1日、会報「天鼓」第26号を発行し、同窓会報54号とともに会員百余名に配布した。

（四）芋煮会

11月16日（土）、町内にんじん湯吹上荘にて開催。会員20人が参加し、親睦を深めた。

幹事長 田中隆史（高31回）



12名の新入生を激励。図書カードを贈呈した

河東支部

第43回支部総会は、7月22日田駅前「おおたや」に於いて、同窓会より、林会長、星幹事長、学校から緑川教頭先生をお迎えし開催されました。

初めに物故者への黙祷を行い、校歌の斉唱に続いて支部長の挨拶があり、恒例の事業となっている河東学園の合格者への記念品は同窓会事務局の丸山先生を通して遠藤校長より6名の卒業生に贈呈していただいたことが報告されました。

続いて総会に入り、議長には高31回卒の内山嘉昭さんが選任されました。令和6年度の事業報告や決算報告が承認されました。年会



賛同を得て総会を終了した（おおたや）

費の増額が提案されましたが、来年度の決算状況を鑑みて審議されることとなり、令和7年度の事業計画及び予算が満場の賛同を得て決定されました。

総会終了後は懇親会に移り、高12回卒の東海林信一郎先輩の発声にて乾杯が始まり、近況などを報告し合い、散会しました。

支部長

吉田恵一（高20回）



5月20日（火）、会津高校校長室にて、河東学園中からの新入生6名の激励会が行われました。遠藤利晴校長先生より、吉田恵一河東支部支部長からの激励文が読み上げられ、それぞれの生徒に記念品が手渡されました。

代筆・事務局 丸山弘樹（高38回）

8年ぶりに再会した高8回生。

前列左から：長岡寛孝／畠山敏輝／平山 昇／片山 栄／平石 崇／保志正之
後列左から：千葉 宏／武藤善一／堀津美智子／小椋 厚／櫻井孝男／大関 博



その他報告

高8回生、『米寿の会』を開催

令和6年10月1日、市内「水林」にて『米寿の会』を開催しました。地元周辺から9人、東京から3人計12人の集いでした。皆さん夫々高齢者特有の持病や脚・腰・目・耳の不自由さを語り合いながらも、8年ぶりの再会でなつかしい思い出話に花を咲かせました。夕食と美酒に酔い2年後の『卒寿の会』での再会を期待し合って散会しました。

学年幹事

武藤善一・千葉 宏（高8回）



令和6年会津高等学校29回生同級会総会

令和6年10月13日（日）東山グランドホテルで会津高等学校29回生の同級会総会が行われた。前回、還暦を祝って開かれた同級会から6年ぶりの開催である。いつもは3か月ごとに開かれていた同級会だが、還暦に開催された総会の時、5年後の再開を誓って別れてからの総会である。新型コロナウイルスの蔓延に引き伸ばされて一年遅れの開催となった。有志17名は早朝7時30分から会津磐梯カントリークラブでゴルフを楽しんでからの参加である。

出席者は宿泊40名、日帰り10名であった。毎回総会にご参加いただいている3年6組の担任だった佐藤隆夫先生と、副担任だった渡部佐吉先生にご参加いただけた。渡部先生は初めてのご参加で、我々が高校を卒業して以来の再開で、初々しい副担任で我々の兄貴分であった頃の思い出に幾多の人生を重ねたお姿であった。変貌といえれば我々のほうが断然上と言えるのだが。前回から6年で残念ながら6名の同級生が物故となっており、会の初めに彼らに黙とうがさげられた。

66歳を迎える同級生であり、皆すでに定年を迎えているものも多く、現在の生活状況を語り合ったりして、大げさではあるが、それぞれにこれからの生きる力を得ているようであった。同級会の際に一つ異変があった。いつもは元気でにぎやかな同級生がやたらと静かである。ゴルフの最中も静かすぎたようで、離れた席の同級生からも心配の声が上がっていた。庶務として同級会を仕切ってくれていた遠藤剛君（えんどうクリニック院長）が、同級会の途中で彼を竹田綜合病院に連れてゆき、診断をうけて、関東に住む奥さんに連絡を取って段取りをつけるというハプニングもあった。

次回は関東支部会長の平山聡司君が中心となり東京での開催が決まっている。我々もさらに年を重ねて、これから自分の身に何が起るか想像したくもないが、次回開催予定の70歳の時にも元気な姿で皆と顔を合わせ、これまでの人生やこれからの人生を冗談交じりに語り合えることを楽しみにして別れた。

学年幹事 新井田有耕（高29回）

高校32回卒

還暦の同窓会を開催

コロナによって延期していた高校32回卒の同窓会を令和6年11月9日、会津若松市のホテルニューパレスにて、46名の参加を得て盛大に開催された。人によっては、45年ぶりの再会となった。往年のさわやかな面影は、すっかり初老の男性の趣に変わってしまった。名札を見ないと誰が誰だかわからない始末、それでも、名札には、卒業アルバム顔写真を印刷したので、お互いその変貌に驚く事態となった。

二次会まで大いに盛り上がり、少ない持ち時間ではあったが、全員がスピーチを行い、それぞれ歩んだ人生劇場を聞き、感無量であった。終わってみると束の間の宴ではあったが、少しだけでも人生の彩になったかと思う。最後に参加者のスナップ写真をスライド上映し、凱旋歌を唱和して、散会した。

今後は、幹事持ち回りで小旅行を企画して、細く長く、交流を続けていくこととした。

ご参加いただいた皆さんありがとうございました。

学年幹事

鈴木伸康

（高32回）



還暦記念「高三五会」開催

たかさごかい

令和7年3月22日18時よりAICT交流棟ホールにて還暦を記念しての同級会を開催しました。開催に向け代表幹事の若林君を筆頭に地元実行委員がSNSを駆使して皆での呼びかけで80名の返信、36名の参加を得ました。この会の為だけに県内はじめ、関東地方から駆けつけてくれた方もいました。

平田裕司君の司会のもと亡くなった同級生に黙祷を捧げたのち校歌斉唱で幕を開け、参加呼びかけに尽力してくれた星英人君の乾杯発声で宴会がスタート、容姿体型が互いに若干変わってはいいても、42年ぶりの再会であつてもあつという間に高校時代にタイムスリップといった感じで大いに盛り上がりました。近況報告ということ、60歳にしてはじめて父親になったという養蜂家の松本高明君の「ローヤルゼリーのおかげです」発言には一同恐れ入りましたの拍手で祝福しました。また大型モニターを使って来若が叶わなかった同級生とテレビ電話で繋ぎ近況報告してもらおうといった趣向もありました。

宴は元応援団長星賢一君の指揮、佐藤銀四郎君の



リードで「切られる」ことなく凱旋歌で仕上げ、互いの健康を祈念し再会を誓いつつ岩瀬真澄君の音頭で中締めとなりました。一同互いに元気をもらい、場所を変え会津の長い夜を満喫したのは言うまでもありません。結びに今回の高三五会開催に際しご協力いただいたあゆむCafeのスタッフの皆様、ご尽力いただいた実行委員の皆様、厚く御礼を申し上げます。

学年連絡幹事
竹内俊勝(高35回)

恩師を招き、高75回生が初の同窓会を開催



会津高等学校令和4年度卒業生同窓会

高75回の卒業生の皆様が令和7年3月27日にルネッサンス中の島で同窓会を開催いたしました。その際に出席者の皆様から募り、同窓会事務局へ2万円をご寄付くださいましたので、ご報告申し上げます。

参加者数は83名。当時の担任の先生を招いて、非常に盛会だったとのこと。若き同窓生の温かいご厚意に、心より感謝申し上げます。

星代筆
宏(高35回)

感謝の心でこれからも...



理事長 菊地 武

〒965-0037
会津若松市中央一丁目1番30号
☎ 0242-22-6565
<https://www.aizushinkumi.co.jp>



あなたの美容と健康のパートナー
エナジードラッグ

エナジードラッグ

検索

《ホームページURL》
<https://www.rakuten.co.jp/energy>

代表取締役
山内 和也
(高37回)



(入院施設完備)

医療法人 えんどうクリニック

院長 遠藤 剛 (高29回)

当院はホームページを開発しています。
インターネットで探す私の「かかりつけ院」!

私のお医者さん

www.endo-go-cl.jp

健康に役立つ情報いっぱい!

会津若松市藤原1丁目5番地の32 (旧富士通ハイパス、大樹生命となり)

TEL.0242-33-0700

猪苗代湖中田浜「学而会館」の運営・管理も行っております



学而さくらクラブ

クラブ長 斎藤 治仁 (高35)

私達は、地域の人々に愛される会社、店舗、ひとつづくりを目指します。



かわちやグループ

会長 山内 拓也 (高33回)

河内屋グループ株式会社 グループ本社

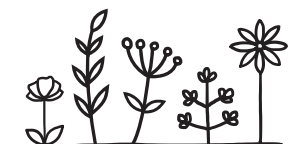
〒969-7201
福島県河沼郡柳津町大字下平乙254番地
TEL:0241-42-2215
URL:www.kawachiya-gr.jp/

財界ふくしま

代表取締役社長 高橋 豊彦
(高24回卒)

■郡山本社■

〒963-8024 郡山市朝日1丁目28-14
TEL.024-933-4535
FAX.024-924-0917
URL: <http://www.zaikai21.co.jp>
Mail: koriyama@zaikai21.co.jp



Sound Flower

假屋崎省吾氏に15年師事した華道家が経営する生花専門の花屋です。
全国配送や会場装花等ご相談ください。

華道家・草月流1級師範理事
山崎 直 (高52回)

〒206-0802
東京都稲城市東長沼3107-4 京リトナード稲城2F
(京王相模原線稲城駅ビル)

Tel:042-379-9889
<https://soundflower.co.jp/>

ご協賛ありがとうございます。こちらの広告は同窓会ホームページにも掲載されております。(50音順)

末廣

末廣酒造株式会社

代表取締役会長

新城 猪之吉 (高21回)

Sengoku
Dental
Clinic

「総合医療センター」



一般財団法人 竹田健康財団 竹田綜合病院

財団理事 渡邊 泰夫 (高16回)

会津若松市山鹿町3番27号 ☎(0242)27-5511(代)
<http://www.takeda.or.jp>

熱い想いを
カタチに



有限 田中印刷
会社 田中印刷

代表取締役 田中大介
(高44回)

各種ご宴会・講演会
ご法要・会議等のご予約
承ります

ルネッサンス

中の島

Nakanosima

〈お問合せ・お申込み〉

会津若松市上町2-38

TEL 0242-24-5151 / FAX 0242-22-6662

元祖

煮込みソースカツ丼の店

なかにす

会津若松市上町2-39 / TEL 0242-24-5151(中の島)

〈営業時間〉

昼の部 11:00~14:30(土日祝 15:00)

夜の部 17:00~19:30(不定休)

〈定休日〉 毎週火曜日

代表取締役 中島 重治 (高21回)

私たちは食文化の向上に
貢献します!!



株式会社

二丸屋山口商店

会津若松市インター西50番地

TEL (0242)22-0148<代>

代表取締役会長 山口 豪志 (高11回)

代表取締役社長 山口 耕平 (高43回)

会津のよきは酒の良さ

花春

花春酒造株式会社

代表取締役社長 新井田 傳
(高15回)

〒965-0065

福島県会津若松市神指町大字
中四合字小見前 24 番地の 1

TEL : (0242) 22-0022

URL : <https://hanaharu.co.jp/>

会津伝統の美味しさ



イゲタ醤油・味噌・彩

林合名会社

代表社員 社長 林 寛 (高38)

代表社員 専務 林 健幸 (高34)



社は
「和釀良酒」

磐梯酒造株式会社

耶麻郡磐梯町大字磐梯字金上増2568

TEL 0242-73-2002

代表取締役 桑原 大 (高34回)



since1919

株式会社 福西惣兵衛商店

店舗名「福西漆器店」

代表取締役会長 福西惣兵衛 (高2回)

代表取締役社長 福西 正樹 (高32回)

〒965-0042

会津若松市大町1丁目1番45号

TEL 0242-27-0845

FAX 0242-28-5373

<https://aizunuri-fukunishi.co.jp>



よりよい生活環境づくりのお手伝い。



YATSUHASHI

ハッ橋設備株式会社

代表取締役 ハッ橋 善朗
(高24回卒)

私たちは新鮮でおいしい商品をお届けし、
お客様がより安心して、楽しくお買物ができる
お店づくりを目指してまいります。



THE SUPER MARKET
Lion Dor
Xformation

Lion Dor
CREATE THE FUTURE

株式会社 リオン・ドール コーポレーション本社

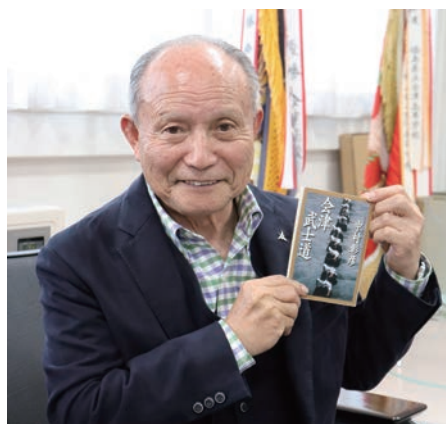
〒965-0871 会津若松市栄町2-14

TEL 0242-26-2111 <http://www.liondor.jp>



ご協賛ありがとうございます。こちらの広告は同窓会ホームページにも掲載されております。(50音順)

本名正二氏(高16回)、 母校に絵画と写真を寄贈



遠藤校長より感謝状が贈呈された

元(株)プロントコーポレーション取締役社長・高16回卒の本名正二さんが母校に絵画・伊東深水「指」と、会津高校剣舞委員会による奉納舞の写真を寄贈していただきました。それを受け令和7年4月14日、校長室にて遠藤校長から本名さんへ感謝状の贈呈と、地元新聞社の取材が行われました。

剣舞委員の奉納舞の画像は作家、中村彰彦著「会津武士道」の表紙になっております。本屋さんで見かけた際には是非、購入をご検討ください!

山川健次郎氏の曾孫・ 木下健氏、特別講義で熱弁



(右) 大会議室で講義を行う木下さん
(左) 会津高校敷地内に建つ山川健次郎像の前で記念撮影

令和7年6月19日、会津高校にて初代東京帝国大学総長・山川健次郎先生の曾孫である木下健さん(東大名誉教授)が来校し、特別講義を開催しました。

テーマは「21世紀の社会に求められる健次郎3原則」。山川健次郎先生が志した精神を、会津の若者たちに伝えたい!という情熱をもって、現役生たちの前で熱弁していただきました。

創立135周年同窓会名簿 限定販売のご案内

このたび、創立135周年を記念し、福島県立会津高等学校同窓会名簿が令和7年6月に発行されました。10年ぶりの名簿発行となります。

今回、名簿をご注文されなかった方を対象に限定100冊を販売いたします。

《価格》1冊 5,000 円
《送料》発送をご希望の方は別途 1,000 円

※お支払いいただいた代金は、同窓会の協賛金として取り扱わせていただきます。

※例年の協賛金協力者としての会報掲載は対象外となりますので、あらかじめご了承ください。

ご希望の方は、「会津高等学校同窓会お問い合わせ」よりメールにてお申し込みください。



黒板アートと会高、

恩師の思い出

黒板とチョークに無縁な人はまずいない。誰もが学生時代、黒板で問題を解かれたり、戯れて落書きを描いたりした経験があるだろう。そんな黒板とチョークを使った現代アートが「黒板アート」である。カラフルなアートチョークを用い、黒板にアート作品を描くチーム競技である。主催は黒板メーカーの日学株式会社。「日学・黒板アート甲子園」は、全国の中学・高校美術部の猛者たちが鎗を削る毎年恒例の一大イベントに成長した。見栄えがよくスケール感のある黒板アートは全国的に注目度が高く、毎年秋の結果発表は、テレビニュースや新聞紙面で大きく報じられる。

私は指導者として、前任校で最優秀賞（全国1位）を始め、連続上位受賞を果たしてきた。こうした実績にひと区切りつける決断をし、令和6年、母校でゼロから黒板アートの指導をしようと考えた。そもそも美術室には黒板がない。頼んでも黒板のある教室はもらえない。事務部のお力でようやく新しい黒板を買ってもらい、美術室の片隅に設置した。ゼロからどこかマイナスからのスタートだった。それでもさすがは会津高校の強者、部員たちは初めて握ったアートチョークで初参加・初受賞を果たした。会高美術部がどこまで育つかわからないが、顧問の私が美術家として現役で在り続ければ、自ずと生徒たちは育つと信じている。私の恩師がそうだったからだ。会津高校の正面玄関を入ると、南側の壁に大きな油絵が2枚飾ってある。私の恩師・室井共先生（中54回）の作品である。高2の秋から中途入部した無気力な私を美術の道に導いてくださったのが室井先生だった。好々爺然とした室井先生は、勤務時間が終了するや否や、「んじやな!」と自転車漕いで家路に就か

恩師から受け継ぐ襷。黒板アートで母校に新しい風を。

れた。先生は早く晩酌がしたかったのである。一方で室井先生は油彩画の名匠であり、豪胆かつ滋味深い筆致で描かれた作品群には、先生のお人柄がよく滲み出ているように思う。室井先生は部員たちから親しまれ、尊敬されていた。私は恩師から、会高美術保守本流の襷を受け継いだと思っている。

美術部

顧問 丸山弘樹（高38回）

【作品解説】黒板アートでは、光の方向性や、細密性にこだわりの持った描きました。また鳥の目の光沢や、羽毛の柔らかな質感にも気を配りながらチョークを動かしました。細部に気を使いつつ、広範な構図のバランスにも逐一気を付けて作品を仕上げました。部員が丸一となって取り組んだことで、いくつかの難点も乗り越えることができました。

部長 3年 小滝唯人



日学 黒板アート甲子園 2024 北海道・東北ブロックエリア賞を受賞した作品
タイトル「明日(あす)への光」

会津高等学校同窓会への 協賛金お願い趣意書

会津高等学校同窓会長
林 健幸

時下 ますますのご清祥のこととお慶び申し上げます。

同級生の皆様には、本会のために日頃からご尽力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、会津高校同窓会は、平成十七年度総会において「年次協賛金」が承認され、平成十八年度よりそれによって運営されております。今後とも、同窓生皆様の相互親睦、母校賛助、後輩育成支援等への熱意実現のため、左記によって「協賛金」を年次お願いして参りたいと存じます。

つきましては、同窓会の皆様並びに有志各位におかれましては、出費多端の折から甚だ恐縮に存じますが、協賛金のご趣旨をご理解いただき、ご芳志を賜りたくよろしくお願い申し上げます。

記

一、協賛金のこと

- ① 名 称 会津高等学校同窓会年次協賛金と称する。
- ② 目的・用途 同窓会運営のため一般会計資金とする。
- ③ 協賛金額 金二〇〇〇円程度(金一〇〇〇円でも可とする。もちろんそれを超えることがあっても可。)
- ④ 納入期間 毎年七月一日から翌年六月三十日までを会計年度とする。通年受理する。
- ⑤ 協賛者名簿 直近の同窓会報に協賛者各位の氏名を登載する。
- ⑥ 納入方法 所定のゆうちょ振込取扱票(振込料金を加入者負担)を使用する。

口座番号 0223012150230

加入者名 会津高等学校同窓会

振込者 自分の卒業回次・氏名・住所を記入

⑦ 会報送付 振込者には振込時会計年度の同窓会報を送付。

※追記 ゆうちょ払込取扱票を現金で支払う場合に必要だった一一〇円/件の加算料金は、二〇二四年一月に廃止となりましたので、お取扱時に協賛金より一一〇円を差し引いて頂く必要はなくなりました。

(お問合せ先) 会津高等学校同窓会事務局担当者

〒965-0831 会津若松市表町3番1号 (FAX) 0242-2816680

同窓会幹事長 星 宏 (雑貨佳趣)

〒965-0007 会津若松市飯盛三丁目一五-六〇 (FAX) 0242-2718920

令和七年 九月

会員各位
有志各位